

## 目標達成計画

作成日: 令和 2年 11月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	併設の通所介護、短期入所事業所との合同避難訓練を年2回夜間想定も含めて行っている。グループホームは2階にあり、重度化した入居者の方の避難方法を模索している状況である。また、段差がある非常口や外階段の設備面も改善したいと思っている。	重度化した入居者の方の避難方法の確立とともに設備面の改善をできる様にする。	消防関係者に相談や意見をもらい、入居者一人ひとりの状態に合わせた実効性のある避難計画をたてて避難訓練を積み重ねる。設備面に関しても消防関係者に写真や実際に見て頂き、アドバイスをもらい改善につなげていく。	6ヶ月
2	2	施設全体の行事「納涼祭」「敬老会」「クリスマス会」には案内を出し近隣の住民の方の参加があり、施設全体を知ってもらう機会があるが、避難訓練などへの協力はあまり進んでいない状況である。	近隣の住民の方に理解や協力をして頂き、避難訓練などの協力体制を構築できる様にする。	地域の一斉清掃等の参加は継続し、自治会の総会や集まりに管理者が出席し避難訓練等の説明を行い、避難訓練の協力体制の構築に働きかけていく。	6ヶ月
3	11	職員が日頃感じている施設設備の老朽化への対策は法人が大きい分、速やかな改善は図られていないのが現状である。	改修、修繕スケジュールを活用し計画的に進めて改修、修繕を図るとともにセンター長とともに法人との交渉を円滑に進められる様にする。	改修、修繕スケジュールを作成し、計画的に取り組んでいく。またセンター長と連絡をこまめにとり、早期交渉できる体制を構築していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。